

今すぐ取り組めるCO₂の見える化

環境へのやさしさを
ひと目で伝えます

大阪版カーボンフットプリント

始めてみませんか？

登録
不要

無料

Webで
完結

対象

- ① 大阪府域で栽培・生産される農産物※で大阪府内で販売されるもの
- ② ①を原材料とした加工品で大阪府内で販売されるもの
- ③ ①を原材料として調理された料理等で大阪府内で提供されるもの

※対象となる品目は裏面をご参照ください。

大阪府では、カーボンニュートラルの実現を目指し、脱炭素につながる消費行動を促進するため、カーボンフットプリント(CFP)*を活用したCO₂の見える化の取組を進めています。「大阪版カーボンフットプリント」は、Web上でいつでも簡単に、商品のCO₂削減率の算定・ラベルの作成をすることができます。

*カーボンフットプリントは、商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスをCO₂に換算して見える化する仕組み



商品の生産・流通時の「CO₂削減率」を表示

《CO₂削減に寄与する取組》

- ✓ 地産地消による商品の輸送距離の短縮
(例:大阪産(もん))
- ✓ 農薬・化学肥料の使用量削減
(例:大阪エコ農産物)

▲大阪版CFPラベルの一例 (生産地名、農作物名、CO₂の削減率は算定対象によって変わります)

大阪版CFPの表示に取組む3つのメリット

1

商品や企業のPR

消費者の間では、環境に配慮した商品への購買意欲が高まっています。

2

顧客・販路の獲得

脱炭素の潮流にある今CO₂の見える化への取組が高く評価される時代です。

3

脱炭素に貢献

環境にやさしい商品の選択が進み、持続可能な農業・流通の推進につながります。



算定から表示までの流れ

01. Web上の算定
ツールにアクセス



02. 該当する取組項目
を選択



03. ラベルデザインを
ダウンロードして利用

店舗での掲示例



加工品のPOP例



メニューでの掲示例



利用者の声

- 環境に貢献できていることが目に見えて分かって嬉しい
- 地産地消や有機農業の新たな一面（環境への貢献）について発見がありよかった
- 商品を選ぶことが地球環境の保護にも繋がることを、しっかりPRしていきたい



算定可能品目一覧 計24品目 (R8.3月時点)

	露地栽培のみ対象	施設栽培のみ対象	露地栽培も施設栽培も対象
穀物	米	—	—
野菜	ほうれんそう、白ねぎ、たまねぎ、はくさい、キャベツ、レタス、だいこん、にんじん、アスパラガス	ミニトマト、いちご	きゅうり、なす、トマト、ピーマン
果実	りんご、日本なし、もも	—	温州みかん、ぶどう
いも	ばれいしょ、かんしょ	—	—
その他	茶	—	—

★ 皆様の取組を大阪府からもSNS等でPR ★

算定・表示の場所や事例をホームページや公式SNSでPRしています。
ご協力いただける方は下記の「問合せ先」まで。

<CFP表示をしている事業者の皆様へ>
大阪府ではCFP表示を広げる「おおさかカーボンフット
プリントプロジェクト」を展開中。ぜひご参画ください。



▲詳細はこちら



▲大阪府の公式SNS

問合せ先

(大阪府委託事業者)

大阪府地球温暖化防止活動推進センター（一般財団法人大阪府みどり公社）

TEL: 06-6266-1271 E-mail: center@osaka-midori.jp